

# 令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

公益社団法人群馬県畜産協会

# 1 会務

## (1) 総会の開催

### ア 第80回定時総会

(ア) 開催期日 令和5年6月29日(木)

(イ) 開催場所 群馬県JAビル10階 第1会議室

### (ウ) 議事と決議事項

第1号議案 令和4年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件

第2号議案 令和5年度役員報酬の件

第3号議案 令和5年度会費並びに納入時期の件

第4号議案 辞任に伴う理事及び監事の選任の件

付帯決議

## (2) 会議の開催

### ア 理事会

開催期日	開催場所	決議事項
R05.06.13 第52回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和4年度事業報告及び計算書類等の承認について 第2号議案 第80回定時総会の招集について 第3号議案 第80回定時総会に附議すべき事項について 第4号議案 理事の自己取引の承認について 第5号議案 辞任に伴う理事及び監事候補者の選任について
R05.06.29 第53回	群馬県JAビル 特別会議室	第1号議案 役付理事の選任について
R05.11.14 第54回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和5年度変更事業計画及び収支補正予算の承認について
R06.03.15 第55回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算案の承認について

### イ 監査会

開催期日	開催場所	内容
R05.05.30	群馬県JAビル 第3会議室	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度計算書類について

ウ 職務執行状況等の報告

期日	報告場所	内容
R05.06.13	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業の実施状況 2 事業及び経理上生じた重要事項 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの (1)令和5年度事業計画及び収支予算書の行政庁への提出
R05.11.14	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業活動の状況 2 実施事業の執行状況 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの (1)令和4年度決算に係る定期提出書類 (2)代表理事、理事、監事の氏名若しくは名称の変更
R06.03.15	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業活動の状況 (1)中央団体が緊急対策として実施する1事業を追加 2 実施事業の執行状況 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの 特になし

2 組織

(1) 会員

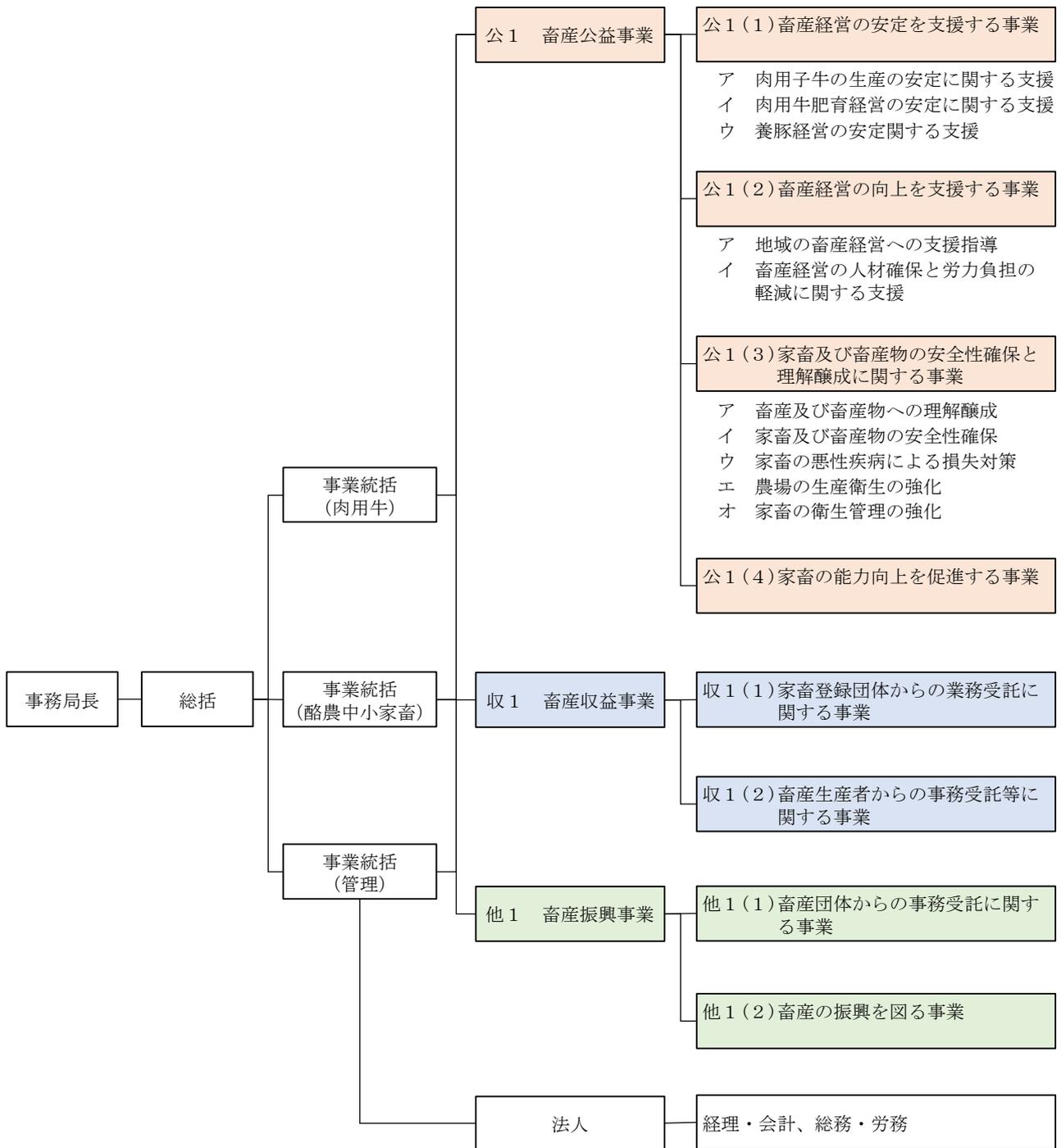
種別	令和5年度 当初	増加数	減少数	令和5年度 年度末
正会員	50			50
特別会員	29			29
賛助会員	5			5
計	84			84

(2) 役職員数 (令和5年度末)

役員			職員			
理事		監事	計	職員	期間契約・ 嘱託職員	計
非常勤	常勤					
15	1	3	19	14	10	24

※職員の期間契約には派遣職員を含む

(3) 事業・事務局組織体系図



※総括職の配置なし

### 3 実施事業の実績

#### (1) 概要

令和5年度においては、公益目的事業74事業、収益等事業14事業の合計88事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、国内の人の動きやインバウンドの回復など、徐々に新型コロナウイルス感染症まん延前の生活が戻りつつある一方、牛肉需要の減退に伴う牛枝肉価格の低迷、肉用子牛価格の大幅下落のほか、国際的な穀物需要の高まりや、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、為替変動などを背景に、配合飼料価格等は最高水準で高止まり、畜産経営は厳しい状況が続きました。

家畜衛生については、令和6年1月に県内で高病原性鳥インフルエンザが1例確認されましたが、豚熱の発生はなく、群馬県や関係機関等が連携して防疫対策強化への取組みの浸透と、畜産生産者の家畜衛生に対する意識が更に向上した一年でした。

本会としましては、畜産専門機関としての役割を十分に発揮できるよう、職員一丸となり全力で業務に取り組み、概ね計画どおり事業を実施しました。

公益目的事業のうち、畜産経営の安定を図る事業（7事業）においては、前年度に引き続き、牛肉価格の低迷や、為替相場の円安、配合飼料価格等高騰の影響により生産コストが上昇し続けており、「肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)」では、肉専用種で通年、交雑種、乳用種で9か月発動し、昨年度の2.7倍強の14億6,000万円の交付金を交付しました。

「肉用子牛生産者補給金制度」では、和子牛価格の大幅下落により21年振りに第2・3四半期で発動し、乳用種の前年第4四半期分を含め、本制度に登録された販売及び自家保留した子牛に対し補給金4,939万円を交付しました。

また、令和5年5月以降の和子牛価格の大幅な下落を踏まえて、臨時措置された「和子牛生産者臨時経営支援事業」では、発動基準価格を下回った肉用子牛生産者補給金制度の登録・販売牛に対し、1,623万円の支援交付金を交付したほか、肉豚経営安定交付金制度(豚マルキン)の円滑な事務の実施を図り、本県の畜産経営のセーフティネットとしての役割を果たしました。

畜産経営の向上を図る事業（27事業）は、畜産経営の高度化に必要な情報提供や個人経営から企業的経営等の多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産に対する理解醸成、畜産特別資金等の指導事業を継続的に行ったほか、安全で安心な国産畜産物の生産、畜産農家が求める経営・技術に有用な情報の提供、畜産クラスター事業の機械導入事業の県窓口として、クラスター計画に基づく導入申請等へのサポートやアドバイス、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等の調査を行いました。

また、畜産経営における人材確保と労働力の負担軽減、酪農及び肉用牛経営の飼養管理技術の高度化並びに省力化を図る畜産ICT機械等の活用を支援、畜産経営に参画する女性を対象とした研修会の開催、第三者経営継承に対する支援、酪農ヘルパー組織の維持や要員確保、傷病発生時等の酪農ヘルパー利用の相互扶助を図る互助会の運営等を行いました。

このほか、産業動物獣医師として県内に勤務を希望する獣医学生に対し修学資金を給付したほか、新たに畜産経営者等からの輸出相談に応じるため輸出相談窓口の設置や畜産物輸出に対する理解醸成を図る活動を行い畜産経営の向上を支援しました。

家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業（22事業）では、生産農場における飼養衛生管理の向上や家畜の伝染性疾病の清浄化、疾病の発生予防に向けた自主淘汰支援やワクチン接種費用の負担軽減、防疫演習、自衛防疫団体等が実施する予防注射に必要な衛生資材等についての支払事務等を実施しました。

また、豚熱（CSF）への対策として、野生イノシシ経口ワクチンの散布により、豚熱ウイルスの拡散防止を図る対策協議会の運営、養豚の生産性を阻害する豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）の発生低減・排除を図るための指導獣医師と連携した検査と指導、馬の飼養衛生管理向上のための研修会等の開催、馬インフルエンザ等のワクチン接種の推進、農場 HACCP、畜産 GAP の構築支援や認証を推進する事業などを実施しました。

このほか、畜産、地方競馬振興への消費者の理解を促進するために、牧場体験や畜産普及啓発等、イベントにおける広報活動などについて実施しました。

家畜の能力向上を促進する事業（18事業）では、家畜改良・増殖を促進する事業、家畜の改良成果を展示し優れた形質をもつ家畜を競い称える群馬県畜産共進会を全畜種において開催したほか、和牛については、遺伝子検査によるゲノミック評価を活用した早期の繁殖雌牛候補牛の能力把握を促進しました。また、中核的担い手の優良繁殖雌牛の増頭奨励金の交付、畜産クラスター計画に基づく増頭奨励金の交付のほか、育種価評価を解析し産肉能力向上を図る事業、肉用子牛の強化哺乳技術を活用した早期出荷を図る事業を実施しました。

このほか、乳牛、肉豚、緬山羊、養蜂の各畜種における生産振興に係る各種事業を実施しました。

畜産に関する収益等事業（6事業）、畜産の振興を図る事業（8事業）では、和牛、乳牛（ホルスタイン種、ジャージー種）、種豚、山羊（日本ザーネン種）の各家畜の血統登録を積極的に推進し、血統登録を行ったほか、県内の生産者等の団体からの事務を受託し、地域の畜産振興に努めるとともに、公益目的事業を実施するための財源として収益性の確保に努めました。

今後も、事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、飼養衛生管理、家畜衛生等を強化する事業に積極的に取り組むほか、国際化に対する畜産経営の確立と畜産経営の安定向上、及び安全で良質な畜産物の生産に貢献し、国民生活に不可欠な食料生産の安定的な供給に寄与して参ります。

## (2) 事業の実施状況

### 1) 実施事業内訳

( ) は補正時の事業数

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業	公1(1)経営安定支援	2 (2)			1 (1)		1 (1)	3 (3)	7 (7)
	公1(2)経営向上支援	8 (8)		1 (1)	9 (8)			9 (9)	27 (26)
	公1(3)安全・理解	4 (4)	6 (6)		3 (4)			9 (8)	22 (22)
	公1(4)能力向上	8 (8)		6 (6)	2 (2)			2 (2)	18 (18)
	小計	22 (22)	6 (6)	7 (7)	15 (15)		1 (1)	23 (22)	74 (73)
収益等事業	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	他1(1)団体事務受託						8 (8)		8 (8)
	小計					6 (6)	8 (8)		14 (14)
合計		22 (22)	6 (6)	7 (7)	15 (15)	6 (6)	9 (9)	23 (22)	88 (87)

### 2) 補助元等区別実施事業内訳

( ) は補正時の事業数

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	9 (9)							9 (9)
農畜産業振興機構	8 (8)			1 (1)				9 (9)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
家畜登録団体					6 (6)			6 (6)
中央畜産会	1 (1)	5 (5)		8 (8)				14 (14)
その他団体		1 (1)		5 (5)				6 (6)
事務受託先						8 (8)		8 (8)
その他			6 (6)	1 (1)			4 (3)	11 (10)
自己資金			1 (1)			1 (1)	19 (19)	21 (21)
合計	22 (22)	6 (6)	7 (7)	15 (15)	6 (6)	9 (9)	23 (22)	88 (87)

3) 令和5年度 実施事業一覧(実績)

No.	事業No	事業名			会計区分	区分	種別	補助元
<b>【公益目的事業】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業</b>								
<b>公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業</b>								
1	1101	肉用子牛生産者補給金制度(R2~6)			公1(1)	ア	補助事業	農畜産業振興機構
2	1102	和子牛生産者臨時経営支援事業			公1(1)	ア	補助事業	農畜産業振興機構
3	1190	肉用子牛生産者補給金制度事業手数料	補正新規		公1(1)	ア	自主事業	その他
4	1201	肉用牛肥育経営安定交付金制度(R4~6)			公1(1)	イ	受託事業	農畜産業振興機構
5	1202	価格安定推進支援事業			公1(1)	イ	自主事業	自己資金
6	1290	肉用牛肥育経営安定交付金制度手数料	補正新規		公1(1)	イ	自主事業	その他
7	1302	肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)(R3~5)			公1(1)	ウ	事務受託	自己資金
<b>公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業</b>								
8	2101	地域畜産支援指導等体制強化事業			公1(2)	ア	補助事業	地方競馬全国協会
9	2102	経営流通対策事業(経営指導推進)			公1(2)	ア	補助事業	群馬県
10	2103	畜産特別資金等推進指導事業			公1(2)	ア	補助事業	中央畜産会
11	2104	畜産クラスター機械導入事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
12	2105	畜産クラスター全国実態調査事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
13	2108	畜産経営体生産性向上対策事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
14	2109	貸付事業指導等事業			公1(2)	ア	受託事業	その他団体
15	2110	畜産高度化支援リース事業			公1(2)	ア	受託事業	その他団体
16	2111	畜産経営支援指導事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
17	2112	公共牧場活性化支援事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
18	2113	畜産環境保全支援事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
19	2114	畜産協会情報提供事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
20	2115	女子力発揮支援事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
21	2116	生産技術情報提供事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
22	2117	地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
23	2190	酪農緊急パワーアップ事業	補正新規		公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
24	2201	獣医師養成確保修学資金給付事業			公1(2)	イ	補助事業	農林水産省
25	2202	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち組合分】			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
26	2203	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち協会分】			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
27	2204	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
28	2205	酪農ヘルパー労働環境整備事業			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
29	2206	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業			公1(2)	イ	特別事業	自己資金
30	2207	畜産人材確保育成事業			公1(2)	イ	自主事業	自己資金
31	2208	畜産生産体制支援事業			公1(2)	イ	自主事業	自己資金
32	2209	産業動物獣医師就業支援事業			公1(2)	イ	自主事業	自己資金
33	2290	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費			公1(2)	イ	自主事業	自己資金
34	2291	畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業	補正新規		公1(2)	ア	受託事業	その他
<b>公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業</b>								
35	3101	生産振興対策事業(県産鶏卵販売強化)			公1(3)	ア	補助事業	群馬県
36	3102	地方競馬支援対策事業			公1(3)	ア	自主事業	自己資金
37	3103	牧場体験交流事業			公1(3)	ア	自主事業	自己資金
38	3190	環境にやさしい群馬の畜産普及啓発事業			公1(3)	ア	自主事業	自己資金
39	3201	牛疾病検査円滑化推進対策事業			公1(3)	イ	補助事業	農林水産省
40	3202	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務			公1(3)	イ	受託事業	その他団体
41	3301	家畜防疫互助基金支援事業(R3~5)			公1(3)	ウ	受託事業	中央畜産会
42	3302	家畜防疫互助基金支援事業(交付業務)(R3~5)			公1(3)	ウ	受託事業	中央畜産会
43	3401	家畜生産農場衛生対策事業			公1(3)	エ	補助事業	農林水産省
44	3402	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業			公1(3)	エ	自主事業	その他
45	3403	群馬県種鶏場等衛生対策事業			公1(3)	エ	自主事業	自己資金
46	3404	A S F 侵入防止緊急支援事業推進事業			公1(3)	エ	自主事業	自己資金

No.	事業No	事業名	会計区分	区分	種別	補助元
47	3501	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）	公1(3)	オ	補助事業	群馬県
48	3502	家畜防疫・衛生指導対策事業	公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
49	3503	馬飼養衛生管理特別対策事業	公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
50	3504	馬伝染性疾病防疫推進対策事業	公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
51	3505	育成馬等予防接種推進事業	公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
52	3506	農場飼養衛生管理強化推進事業	公1(3)	オ	自主事業	自己資金
53	3507	家畜衛生推進事業	公1(3)	オ	自主事業	その他
54	3508	農場HACCP・畜産GAP推進事業	公1(3)	オ	自主事業	自己資金
55	3509	地域養豚生産衛生向上対策支援事業	公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
56	3590	野生獣衛生対策促進事業	公1(3)	オ	助成事業	その他団体
<b>公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業</b>						
57	4001	中核的担い手育成増頭推進（肉用牛経営安定対策補完事業）	公1(4)		補助事業	農畜産業振興機構
58	4002	生産振興対策事業（家畜登録促進）	公1(4)		補助事業	群馬県
59	4003	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）	公1(4)		補助事業	群馬県
60	4004	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）	公1(4)		補助事業	群馬県
61	4005	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）	公1(4)		補助事業	群馬県
62	4006	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）	公1(4)		補助事業	群馬県
63	4007	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（1）関東地区ホルスタイン共進会	公1(4)		補助事業	群馬県
64	4008	和牛全共出品対策事業	公1(4)		特別事業	その他
65	4009	育種価評価活用促進事業	公1(4)		特別事業	その他
66	4010	ゲノミック評価活用推進事業	公1(4)		特別事業	その他
67	4011	家畜共進会運営強化推進事業	公1(4)		特別事業	その他
68	4013	肉用牛産肉能力平準化促進事業	公1(4)		受託事業	その他団体
69	4014	肉豚生産活用支援事業	公1(4)		自主事業	自己資金
70	4015	家畜共進会褒賞交付事業	公1(4)		自主事業	自己資金
71	4016	生産基盤拡大加速化事業	公1(4)		受託事業	その他団体
72	4017	乳用牛SNP検査推進事業	公1(4)		特別事業	その他
73	4018	優良繁殖雌牛地域内保留推進事業	公1(4)		特別事業	その他
74	4019	強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業（肉用牛経営安定対策補完事業）	公1(4)		補助事業	農畜産業振興機構
<b>【収益事業】 畜産に関する収益事業</b>						
75	5001	家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
76	5002	家畜登録事業（乳牛・ジャージー）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
77	5003	家畜登録事業（和牛）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
78	5004	家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
79	5005	家畜登録事業（種豚）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
80	5006	家畜登録事業（山羊・綿羊）	収1(1)		家畜登録	畜産登録団体
<b>【その他の事業】 畜産の振興を図る事業</b>						
81	7001	群馬県乳牛改良協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
82	7002	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
83	7003	群馬県養豚協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
84	7004	群馬県養鶏協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
85	7005	群馬県種鶏ふ卵協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
86	7006	群馬県養蜂協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
87	7007	群馬県家畜人工授精師協会事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
88	7008	群馬県畜産技術連盟事業	他1(1)		事務受託	事務委託先
	9999	酪農労働省力化推進施設緊急整備対策事業	廃止	公1(4)	受託事業	中央畜産会
	9999	和牛高等登録推進事業	廃止	公1(4)	特別事業	自己資金

[会計区分]

【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業

- ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援
- イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援
- ウ 養豚経営の安定に関する支援
- エ 鶏卵経営の安定に関する支援

公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業

- ア 地域の畜産経営への支援指導
- イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

- ア 家畜及び畜産物への理解醸成
- イ 家畜及び畜産物の安全性の確保
- ウ 家畜の悪性疾病による損失対策
- エ 農場の生産衛生の強化
- オ 家畜の衛生管理の強化

公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業】 畜産に関する収益事業

- (1)家畜登録団体からの業務受託に関する事業
- (2)畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業】 畜産の振興を図る事業

- (1)畜産団体からの事務受託等に関する事業
- (2)その他事業

(3) 実施事業の内容

【公益目的事業1】

畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

**01** 肉用子牛生産者補給金制度（補助事業：農畜産業振興機構）（R2～6）

肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する肉用子牛生産者補給金制度において、販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合の差額の全額を補給金として交付しました。

また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。

契約戸数：325戸

登録頭数：9,616頭

① 基金造成状況

保証基準価格の 品種区分	契約肉用 子牛頭数 ①	生産者 積立金単価 ②	地域金造成額			合計 ③+④+⑤
			都道府県 ③	生産者 ④	その他 ⑤	
	頭	円/頭	円	円	円	円
黒毛和種	3,290	1,600	1,316,000	1,316,000	2,632,000	5,264,000
褐毛和種	0	6,000	0	0	0	0
黒毛和種及び褐 毛和種以外の肉 専用種の品種	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	137	6,800	232,900	232,900	465,800	931,600
肉専用種と乳用 種の交雑の品種	6,189	3,200	4,951,200	4,951,200	9,902,400	19,804,800
合計	9,616	—	6,500,100	6,500,100	13,000,200	26,000,400

②補給金交付状況

保証基準価格 の品種区分	交付対象		生産者補給金 交付額	発動
	契約者数	頭数		
黒毛和種	81	1,440	48,852,900	○
褐毛和種			0	
乳用種	2	34	540,600	○
交雑種			0	○
その他の肉専用種			0	○
合計	83	1,474	49,393,500	

※発動の○印は品種ごとの発動状況を示す

※発動時、補給金対象牛が存在しない場合は交付金額を計上していない

**02 和子牛生産者臨時経営支援事業（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する和子牛生産者臨時経営支援事業において、令和5年5月以降の子牛価格の急落に伴い、価格が堅調に推移するまでの間、和牛子牛生産者のセーフティネットを臨時的に措置し肉用子牛生産基盤の安定を図るため、和子牛の四半期ごとのブロック別平均売買価格が発動基準（60万円）を下回った場合に、販売された頭数に応じ、和子牛生産者臨時経営支援交付金（平均販売価格と発動基準価格の差額4分の3の額）を支援交付金として交付しました。

事業参加者：70戸

支援交付金交付頭数：990頭

支援金交付金額：16,236千円

**03 肉用子牛生産者補給金制度事業手数料（自主事業：その他）**

肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する肉用子牛生産者補給金制度において、販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合の差額の全額、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合の差額の9/10を補給金として交付する補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。

**【主な内容】**

- ・事務委託先との事務委託契約、委託料の支払い及び委託業務の管理
- ・事業参加希望者との契約
- ・個体登録を希望する牛の登録事務及び登録牛の販売、保留の確認
- ・基金造成、発動時の基金取り崩し等の基金管理及び会計
- ・中央団体への書類等の送付
- ・中央団体からの事業に関する周知事項の周知
- ・牛個体識別全国データベースの同意管理者の手続き 等

個体登録：9,616頭

登録内訳：黒毛和種 3,290頭 乳用種 137頭 交雑種 6,189頭

## イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

### 04 肉用牛肥育経営安定交付金制度（受託事業：農畜産業振興機構）（R4～6）

「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき農畜産業振興機構が実施する、肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度の一部を受託し、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付しました。

契約戸数：198戸

登録頭数：25,624頭

負担金請求頭数：24,074頭

交付金交付対象頭数：21,721頭

機構現地調査の対応 1回

指定協会調査指導(事務委託先調査) 4回

#### ①負担金の状況

品種区分	頭数		生産者負担金単価		基金造成額 ①×③+②×④
	当年 ①	前年 ②	当年 ③	前年 ④	
肉専用種	11,973	11,733	23,000	21,000	274,899,000
交雑種	11,916	11,883	17,000	19,000	202,638,000
乳用種	185	185	14,000	19,000	2,590,000
合計	24,074	23,801			480,127,000

#### ②交付金交付状況（発生日 前年度1月精算払い～当年度の1月概算払いまで）

品種区分	交付対象		交付金交付額
	契約者数 (延べ)	頭数	
肉専用種	948	11,948	1,126,391,358
交雑種	784	9,593	327,980,707
乳用種	42	180	5,724,904
合計	1,774	21,721	1,460,096,969

### 05 価格安定推進支援事業（自主事業：自己資金）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業について円滑な運営を行うため、推進に必要な経費の一部を支払うほか、推進に係る

支援を実施しました。

【推進を行った事業】

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度

【主な実施内容】

- ・肉用牛肥育経営安定交付金制度の振替手数料の支払い (@2,200×12 ヶ月)
- ・事務事故が発生した場合の交付金相当額の支払い
- ・その他、事業に必要な経費の支払い

**06** 肉用牛肥育経営安定交付金制度手数料（自主事業：その他）

「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき農畜産業振興機構が実施する、肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度の事業推進を行うため、制度実施に要する経費の一部を事業参加者から手数料として徴収し、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付しました。

肉用牛肥育経営安定交付金制度に参加する契約者及び登録頭数に応じた事務として以下の通り実施しました。

【主な実施内容】

- ・牛個体識別全国データベースの手続き
- ・補填金交付契約の締結、申込内容の変更、及び生産者及び事務委託先に対する事務指導
- ・事業参加者の中央団体への登録(要件審査申請等)及び変更申請
- ・負担金の請求、造成、発動時の取り崩し、造成に係る報告、会計
- ・負担金徴収月齢前販売牛の管理
- ・事業未登録牛の登録喚起及び登録牛の管理
- ・事務委託先との事務委託契約及び委託料の支払い
- ・補填金交付対象頭数等の報告
- ・補填金交付と、交付に必要な事務手続き 等

**ウ 養豚経営の安定に関する支援**

**07** 肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）（事務受託：自己資金）（R3～5）

「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度について、事業の円滑な推進を図るとともに、本事業に登録する生産者の経営安定に努めるため、委託契約を締結した生産者の販売等の確認、農畜産業振興機構への報告等の事務を実施しました。

対象戸数：101戸

対象頭数：421,425頭

【主な内容】

- ・本制度の参加申込書、参加継続を確認するための書類、本制度対象肉豚の販売報告確認書、その他補助金の交付手続きに係る申請書類の作成支援及び独立行政法人農畜産業振興機構への送付

- ・本制度の生産者負担金の機構への送金
- ・本制度の提出書類の内容等に関する機構からの照会、問い合わせの対応
- ・帳簿及び関係書類の整備保管 等

## **(2) 畜産経営の向上を支援する事業**

### **ア 地域の畜産経営への支援指導**

#### **08 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助事業：地方競馬全国協会）**

地方競馬全国協会の支援を受け、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や、多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための活動を実施しました。

対象事業 86事業

#### **09 経営流通対策事業（経営指導推進）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する経営流通対策事業（経営指導推進）において、畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、個人経営から企業の経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施する。また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報を提供しました。

事業等の説明：要請なし

事業等の確認・実施：7回

資金融資・資金繰り：11回

計画作成・見直し：16回

経営管理・実績検討：16回

生産技術：68回

飼料生産：要請なし

家畜登録・生産指導：439回

家畜衛生・農場衛生：35回

畜産環境保全：要請なし

その他（経営継承等）：8回

経営調査及び情報提供：1,133回

#### **10 畜産特別資金等推進指導事業（補助事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産特別資金等推進指導事業において、畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施しました。

対象戸数：13戸

協議会開催：2回

融資機関への指導・助言：5回

経営改善計画作成・見直し・達成指導：延べ46回

借入者の経営改善調査：7回

実績点検及び調査：20回

### **1 1 畜産クラスター機械導入事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業において、畜産クラスター計画に基づく取組を行う者が生産コストの低減、畜産物等の高付加価値化、飼料自給率の向上を通じた畜産経営の収益性向上等に必要な機械装置の導入、及び経営の高度化に必要な機械装置の導入に必要な費用の一部を補助する事業の一部を受託し、その円滑な実施を図るため、参加要望や申請書等の取りまとめ、申請事務や係る助言指導、導入後のフォローアップ、及び事業の推進のための事務等を実施しました。

取組協議会数：6 か所

事業説明会：1 回

参加要望数

一般枠：延べ 12 件

飼料増産優先枠：延べ 7 件

省エネ優先枠：延べ 2 件

要望ヒアリング：延べ 6 回

### **1 2 畜産クラスター全国実態調査事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の全国実態調査事業の一部を受託し、畜産クラスターによる取組の全国的な推進を図るために必要な取組みを行う事業について、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報を提供しました。

調査戸数：3 戸（利根沼田地区 1 名 西毛地区 2 名）

### **1 3 畜産経営体生産性向上対策事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産経営体生産性向上対策事業（ICT 化等機械装置等導入事業）において、酪農及び肉用牛経営が飼養管理技術の高度化並びに省力化を図るため畜産 ICT 機器等先端技術の活用を支援する事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催、関係機関等への普及説明、希望する応援会議に情報提供、要望の取りまとめを実施しました。

推進会議：1 回

応援会議：1 か所

対象戸数：1 戸

機械装置導入：2 機器

### **1 4 貸付事業指導等事業（受託事業：その他団体）**

畜産近代化リース協会が実施する畜産近代化リース貸付指導等事業において、生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理、適正な使用に関する指導、及び調査を実施する事業の一部を受託し、貸与を受けた機械や車両等の保守管理状況の確認や調査を実施しました。

貸付機械設備に係る調査：12 戸 12 機器

新規開拓に係る調査：29 個

### **1 5 畜産高度化支援リース事業（受託事業：その他団体）**

畜産環境整備機構が実施する畜産高度化支援リース事業において、生産者にリー

ス物件を貸し付ける事業の一部を受託し、対象者へのリース料の納入依頼、畜産環境整備機構へのリース料の納付、その貸付申請、検収実施、及び指導等を実施しました。

対象件数：1戸

リース機械数：13基

#### **16 畜産経営支援指導事業（自主事業：自己資金）**

畜産経営の向上を図るため、畜産生産者やJAなどの関係機関を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成、及び計画達成のための指導や助言等を総合的に実施しました。

指導・助言回数：延べ605回

#### **17 公共牧場活性化支援事業（自主事業：自己資金）**

県内公共牧場等の活性化のため、公共・家畜育成牧場及び関係者を対象に、良質な飼料生産及び放牧管理向上を図るための研修会等を開催しました。

家畜育成牧場の放牧地等飼料増を図るため現地研修会の開催（（一社）日本草地種子畜産協会専門アドバイザーによる）：1回

準備打合せ会議：2回

#### **18 畜産環境保全支援事業（自主事業：自己資金）**

堆肥や副資材の提供を希望する畜産農家の情報を堆肥流通データベースとして登録し、本会ホームページに掲載して利用希望者とのマッチング、掲載内容の確認調査を実施するとともに、畜産環境保全に必要な知識のかん養を図るため、堆肥活用に係る研修会を開催しました。

畜産環境研修会の開催：1回

堆肥、畜産副資材生産者情報の提供：通年

堆肥生産者所在地マップデータ：変更13件 追加1件 削除6件 新規1件

副資材の利活用にかかる情報提供：新規1件

#### **19 畜産協会情報提供事業（自主事業：自己資金）**

畜産農家の有用な情報等を収集し、生産者、関係団体等に対し情報誌として配布するとともに、本会ホームページ等を活用し、生産者・関係団体、消費者等に対し、本会、及び畜産に関連する有用な情報提供を実施しました。

群馬の畜産・みんなの情報室の発行

発行回数：4回/年（7月、10月、1月、3月）

発行部数：624部

本会ホームページの運営：通年

正会員に対する情報提供

中央畜産会発行月刊誌「畜産コンサルタント」誌の配布

送付先・部数：93先 1,116部

#### **20 女子力発揮支援事業（自主事業：自己資金）**

畜産に経営参画している女性を対象に、各経営者が抱える課題の抽出、及びその改善支援を行い、総合的な女子力発揮に寄与する各種勉強会を開催するとともに、

女性が活躍が期待される現場の視察等を実施しました。

打合せ・活動報告発表会：1回

種雄牛センター視察・ゲノミック勉強会：1回

和牛女性審査競技会：1回

枝肉共進会視察：1回

情報発信能力向上に関する研修（インスタグラム講座）：2回

## **21 生産技術情報提供事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する生産技術情報提供事業において、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に必要な指標づくりのための先進的な経営体等の経営内容調査や、家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する事業の一部を受託し、本県における畜産クラスターの中心的な経営体に対する調査、及び指導助言を実施しました。

調査対象戸数：3戸

指導助言実施戸数：3戸

## **22 地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が地方競馬全国協会の補助事業として実施する地域畜産支援指導等体制強化事業において、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産関係団体の連携及び活性化を図り、厳しい畜産環境下の畜産振興に資することを目的とした事業の一部を受託し、畜産関係団体との連携強化、生産者の組織化、生産者育成のための研修会を開催するほか、県内活動に対する支援や、生産者等からの経営相談に応じるための畜産経営相談窓口を設置し、運営を行う事業を実施しました。

地域関係機関との連携強化会議開催・参加：5回

中央打合会議参加：2回

相談窓口対応件数：延べ604件

## **イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援**

### **23 酪農緊急パワーアップ事業（受託事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する酪農緊急パワーアップ事業（酪農労働省力化対策事業）において、労働負担軽減や飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入とそれに伴う一体的な施設整備を行う事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催並びに関係機関等への普及説明等を行うほか、要望のあった応援会議に対して連絡調整及び事業の推進指導、申請書類の取り纏め等を実施しました。

推進会議の開催：1回

事業参加応援会議数：2か所

事業実施戸数：2戸

機械装置導入機器数：9機器

施設を一体とする整備取組数：1か所

#### **24 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助事業：農林水産省）**

農林水産省が実施する獣医師養成確保修学資金給付事業において、産業動物獣医師の高齢化や地域的な偏在、農業関係団体等における産業動物獣医師の新規参入機会の減少等の問題が顕在化し、畜産の振興を図る上で障害となっている現状に鑑み、獣医学を専攻する学生のうち、産業動物獣医師を志す修学資金の共同負担者を伴う獣医学生に対し、本事業の活用についての説明会の開催や、借受希望者の募集活動、獣医師養成確保修学資金の給付、過去の貸与者の就業状況の管理等を実施しました。

個別説明会の開催：2回

事業の周知のためのホームページの掲載回数：1回

給付対象者数：継続 12名 新規 1名

令和5年3月末で給付を終了し就業した者：3名（公務員 1名 民間 2名）

給付金交付額：18,480千円

#### **25 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）【うち組合分】（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）の酪農ヘルパー利用組合が実施する事業のうち、臨時ヘルパーの出役活動や出役調整などの業務を外部に委託して事務軽減を図る酪農ヘルパー利用組合の取組みに対し、補助金の交付を実施しました。

対象組合数：5組合（西部 榛名 利根沼田 東毛 明友）

支払補助金額：1,421千円

#### **26 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）【うち協会分】（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材の確保と育成を支援し、酪農ヘルパー利用組合の適切な運営を支援するため、酪農ヘルパーの職業認知度向上と要員確保のためのイベントに参加するとともに、県域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備えた各種保険加入、酪農ヘルパー作業日報の作成指導等を実施しました。

対象組合数：11組合（全利用組合）

酪農ヘルパー要員確保の為のイベント参加回数：3回

臨時ヘルパー出役補助回数：938回

傷病互助見舞金交付先：38先

賠償・傷害保険加入組合数：10組合

酪農ヘルパー日報作成指導・書類整備指導：11組合

## **27 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、地域の互助制度に加入する酪農従事者が、病気やケガ等の傷病時等により就業不能状態となった際の酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を図るため、加入者が出資した互助基金を原資とする互助会の加入事務、基金管理、傷病時等利用者への互助見舞金を交付しました。

加入人数：548人

互助見舞金の交付件数：38件

利用日数：381日

負担軽減額 4,706千円

## **28 酪農ヘルパー労働環境整備事業（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を整備し、酪農ヘルパーの出役に起因する事故等が発生した際に適用する賠償責任保険への加入と、臨時ヘルパーの出役中に発生する傷害事故等の補償をする傷害保険への加入手続きを行うとともに、事故等が発生した場合には円滑に保険適用がなされるよう事務処理を行い、利用組合が支払う各種保険の保険料の負担軽減を実施しました。

賠償責任保険対象組合数：10組合

臨時ヘルパー-傷害保険加入者数：15名

事故発生件数：2件

負担軽減額：923千円

## **29 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業（特別事業：自己資金）**

酪農ヘルパー事業の安定的かつ継続的な実施を推進するため、利用組合の出役活動を円滑に行うために要する経費を出役回数に応じ補助するとともに、広域的な酪農ヘルパー要員の利用調整を推進し効率的な利用組合の運営を図るため、他利用組合から出役要請を受けた酪農ヘルパー要員を出役させる際に必要とする経費の補助を行った。

対象組合数：10酪農ヘルパー利用組合（中部 西部 東部 赤城 榛名 利根沼田 群中酪 東毛酪農 高崎市はるな 明友）

補助金交付額：4,160千円

## **30 畜産人材確保育成事業（自主事業：自己資金）**

畜産農家の雇用の促進を図るため、雇用を希望する畜産農家の情報掲載、無料職業紹介事業を実施しました。

また、農外からの新規参入支援、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動等の広報啓発活動、第三者経営継承を行う農協等に対し、経営継承に係るコンサルティング活動を実施しました。

広報啓発活動の実施：3回（県就農相談窓口との連携活動）

3回（本会単独出展）

畜産求人のHP掲載：24回（月2回×12か月）

就農相談対応：25回

うち経営継承に係るコンサルティング活動：14回

### **3 1 畜産生産体制支援事業（自主事業：自己資金）**

畜産生産者の生産活動を支援する体制（ヘルパー等）の設立等を希望する地域に対し、情報提供や指導、アドバイスを行うなど、設立に係るコンサルティングを行うほか、酪農ヘルパー利用組合の維持を図るため、酪農ヘルパー事業連絡協議会を運営し、利用組合に対し酪農ヘルパー事業に対する助言指導を実施しました。

酪農ヘルパー事業連絡協議会の開催：1回

酪農ヘルパー利用組合の現状調査：11利用組合

県内酪農組織再編に係る打合せ会議：1回

### **3 2 産業動物獣医師就業支援事業（自主事業：自己資金）**

県内で産業動物獣医師を希望する獣医学生の就業機会を支援するため、産業動物診療施設等に対して、インターンシップの受入や求人募集、採用計画等の調査や獣医学生へ情報提供を実施し、産業動物獣医師の確保・育成を支援しました。

採用予定情報の提供・インターンシップ情報調査2回

第1回調査 対象：県内産業動物獣医師78戸

第2回調査 対象：県内産業動物獣医師7戸

（第1回調査にて、求人募集を行っている、もしくは行う予定があると回答があった団体）

採用予定情報、インターンシップ受入状況の提供（HP、問合せ対応）

### **3 3 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費（自主事業：自己資金）**

酪農ヘルパー傷病時等互助事業における見舞金の交付業務を円滑に実施するため、実施に要する経費を負担しました。

四半期ごとの互助見舞金の交付に要する振込手数料の支払い（年4回）

### **3 4 畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業（受託事業：その他）**

一般社団法人日本畜産物輸出促進協会が地方競馬全国協会の補助を受けて、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産物輸出に対する畜産経営者の理解醸成等を図り畜産物輸出の促進を目的とする事業のうち、一部の業務を受託し、畜産経営者等からの輸出相談に応じるための輸出相談窓口の設置や、畜産物輸出に対する理解醸成や意識向上を図るための普及啓発資料の配布を実施しました。

輸出相談窓口対応：要請なし

（人員を配置し相談窓口を設置したが、周知期間が短かったことから、相談対応はなかった）

普及啓発資料の配布実施：1回 47先

### **(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業**

#### **ア 畜産及び畜産物への理解醸成**

##### **35 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）の実施において、県産銘柄卵を含む県産鶏卵を消費者に普及するため調査し、鶏卵消費イベントにおいて普及啓発を実施しました。

県産銘柄卵収集調査及び冊子作成

鶏卵生産者調査及び銘柄卵の冊子作成：1回 1,500部

県産鶏卵販売強化促進を図るため、銘柄卵冊子を配布

開催日：令和5年8月20日（日）

会場：群馬県庁県民ホール 一般来場者へ配布

##### **36 地方競馬支援対策事業（自主事業：自己資金）**

浦和競馬組合及び埼玉県畜産会の協力のもと、群馬県馬事振興協議会が主催する畜産フェア開催への協力として冠レースの開催と副賞を授与することで、地方競馬と畜産振興に対する支援を行いました。

冠レースの実施

令和5年11月22日（水） 浦和競馬場第10レース 群馬県畜産協会会長賞特別

副賞計4点：優勝馬の騎手・馬主・調教師・厩務員へ授与

優勝馬：シーサーペント号G浦和所属

馬主：高岡 浩行氏

調教師：小久保 智氏

騎手：森 泰斗氏 ほか厩務員

##### **37 牧場体験交流事業（自主事業：自己資金）**

一般消費者の親子を対象に、畜産への興味関心と理解醸成を図るため、酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を通じて、畜産物の生産現場や畜産の果たしている役割などを学習する体験型イベントを実施しました。

牧場宿泊体験の実施（1泊2日 公益財団法人神津牧場）

参加者：親子5組14名（大人7名、子供7名）

内容：搾乳体験、給餌・哺乳体験、バターづくり等

牧場視察体験の実施（日帰り 株式会社川田牧場）

参加者：親子6組15名（大人7名、子供8名）

内容：搾乳体験、牛乳の試飲、ジェラートの試食等

##### **38 環境にやさしい群馬の畜産普及啓発事業（自主事業：自己資金）**

一般消費者を対象に、馬事や畜産への理解醸成を図るため、畜産や馬事畜産振興に係る資料等を配布するとともに、畜産たい肥（特殊肥料）の有用性について理解と利用を促進するため、本会ホームページにおいて「たい肥生産所在地マップ」によるたい肥生産者の情報を提供しました。

馬事振興に係る普及啓発活動：1回

堆肥マップの記載・修正申し込みの取りまとめ：通年実施  
堆肥マップの配布：1回

## イ 家畜及び畜産物の安全性確保

### 39 牛疾病検査円滑化推進対策事業（補助事業：農林水産省）

農林水産省が実施する家畜衛生対策事業（牛疾病検査円滑化推進対策事業）において、消費者や生産者の信頼を確保するため、死亡牛の牛海綿状脳症（BSE）検査の円滑かつ的確な実施を目的として、BSE検査対象牛の化製場までの輸送費および検査料について負担軽減を行いました。

事業推進会議の開催：2回

事業推進協議会の開催：1回

交付頭数 死亡牛：310頭

輸送費・検査料負担軽減額：1,983千円

### 40 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（受託事業：その他団体）

日本畜産副産物協会が実施する牛せき柱適正管理推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）において、特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費を交付する事業の一部を受託し、交付に必要な確認事務、交付業務等を実施しました。

対象事業者数：4社

交付対象分割票枚数：72,018枚（1回目 31,161枚 2日目 40,857枚）

## ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

### 41 家畜防疫互助基金支援事業（受託事業：中央畜産会）（R3～5）

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、都道府県段階事業推進業務の一部を受託し、家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF）が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対し、本事業の普及啓発、参加手続き事務等を実施しました。

牛 591戸 申込頭数 84,467頭

豚 150戸 申込頭数 577,778頭

#### 【主な内容】

- ・加入手続き（畜産協会と直接契約を含む）
- ・飼養衛生管理基準の遵守に関するパンフレットの配布：1300部  
（配布先：事務委託先、直接契約者、県関係機関等 39先）
- ・契約者情報の変更申請支援
- ・次期事業期間（R6～R8）における本事業の周知活動等

#### **4 2 家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（受託事業：中央畜産会）（R3～5）**

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、県域における対象疾病（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF））が発生した農場への互助金交付業務の一部を受託し、対象疾病が発生した農場の互助金交付申請にあたり、事業対象者への申請書類等の作成指導や支援を行う事業を実施しました。

令和 5 年度内の新たな発生農場はなく、家畜防疫互助基金の交付に要する互助金交付認定委員会の開催等の業務は実施しませんでした。

令和 4 年度互助金交付対象者の家畜導入状況の確認実施：1 戸

互助金交付認定委員会の開催：0 回（対象農場なし）

### **エ 農場の生産衛生の強化**

#### **4 3 家畜生産農場衛生対策事業（補助事業：農林水産省）**

農林水産省が実施する家畜衛生対策事業（家畜生産農場衛生対策事業）において、家畜生産農場における飼養衛生管理の向上を図るため、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（EBL）、牛ウイルス性下痢（BVD）のまん延防止及び清浄化のための検査や自主的なとう汰の推進、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づいた衛生管理指導、アカバネ病の発生を予防するためのワクチン接種費用について負担軽減を行う事業を実施しました。

事業推進会議の開催：2 回

ヨーネ病自主とう汰：8 頭

EBL 検査：延べ 185 農場 4,686 頭

EBL 自主とう汰：なし

EBL 対策資材費：なし

BVD 検査：延べ 182 農場 1,745 頭

PI 牛自主とう汰：7 頭

BVD ワクチン接種：2 農場 493 頭

農場指導：74 農場 139 回

アカバネ病ワクチン接種：延べ 213 農場 6,514 頭

検査・淘汰・ワクチン補助総額：9,331 千円

#### **4 4 群馬県 CSF 経口ワクチン対策協議会運営事業（受託事業：その他）**

群馬県 CSF 経口ワクチン対策協議会が実施する、野生イノシシへの豚熱（CSF）経口ワクチン散布対策事業において、経口ワクチン散布等を実施する県協議会の事務局運営を行い、事業実施に必要な会計事務等を実施しました。

協議会構成団体に所属

事務局を担い会計業務を実施

#### **4 5 群馬県種鶏場等衛生対策事業（自主事業：自己資金）**

鶏場、育成場の飼養衛生管理環境の向上を図るため、鶏を出荷したオールアウト後の鶏舎について、サルモネラ検査等を実施し、検査に要する経費の一部について補助金の交付を実施することとしていましたが、当年度においては事業実施要望が

ありませんでした。

検査実績 要望なし

(理由：養鶏協会及び種鶏孵卵協会から要望のあった対象農場において、自社検査が可能となり検査希望がなかった)

#### **4 6** ASF 侵入防止緊急支援事業推進事業（自主事業：自己資金）

平成31（令和元）年度に群馬県が実施した、アフリカ豚コレラの国内侵入、及び農場のバイオセキュリティの強化を図るために養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する事業について、処分制限期間中の管理状況の利用状況の確認、書類の保管状況、及び財産処分に係る事務手続きを実施しました。

また、処分制限期間中の防護柵を管理するための取組主体および養豚経営体の支援を行いました。

取組主体数：17 団体

養豚経営体数：167 戸

財産処分件数：6 件（うち無償譲渡 2 件）

### **オ 家畜の衛生管理の強化**

#### **4 7** 生産振興対策事業（優良はちみつ生産）（補助事業：群馬県）

群馬県が実施する生産振興対策事業（優良はちみつ生産）において、県内の養蜂家が生産したはちみつの安全安心及び品質向上を図るため、はちみつ抗生物質の残留検査を実施しました。

事業実施に係る推進：1 回（年間取りまとめ回数 3 回）

蜂蜜抗生物質の検査件数：72 件

#### **4 8** 家畜防疫・衛生指導対策事業（助成事業：中央畜産会）

中央畜産会が実施する家畜防疫・衛生指導対策事業において、畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実に実施するため、国家防疫措置に併せて、重要な家畜疾病を対象とした防疫演習、慢性感染症対応等の自衛防疫活動を推進するとともに、家畜衛生の向上と家畜・畜産物の安全性を確保するため、農場 HACCP 認証取得のための構築支援や農場 HACCP に係る研修会の開催等を総合的に実施しました。

自衛防疫活動推進

R5 年度家畜衛生関係事業打合せ会議：1 回

防疫演習：6 回（県域 1 回 地域 5 回）

牛伝染性リンパ腫対策：9 農場

マイコプラズマ対策：3 農場

農場 HACCP 研修会：1 回

家畜衛生向上と家畜・畜産物の安全性確保

農場 HACCP 構築・継続支援：5 農場（延べ 9 回）

#### **4 9 馬飼養衛生管理特別対策事業（助成事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する馬飼養衛生管理特別対策事業において、競走馬を除く馬の飼養衛生管理の実態を把握し、飼養衛生管理に関する技術の向上および知識の普及啓発を図るため、県内の馬飼養状況及び衛生管理状況に関する実態調査を行うとともに、技術地方講習会および馬臨床実習伝達講習会を開催しました。

整備委員会の開催：1回

馬獣医療実態調査：48戸

講習会の開催：2回

馬飼養衛生管理技術地方講習会

馬飼養衛生基礎管理技術実習

ア 鹿児島大学で開催された馬臨床実習の伝達講習

イ 基礎技術実習

#### **5 0 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（助成事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する馬伝染性疾病防疫推進対策事業において、馬防疫の推進を図るため、競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン、及び繁殖牝馬の馬鼻肺炎ワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金を交付を実施しました。

助成金交付戸数：19戸

助成金交付頭数：329頭

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会の開催：2回

助成金交付額：1,275千円

#### **5 1 育成馬等予防接種推進事業（助成事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する馬伝染性疾病防疫推進対策事業において、本県の競走馬生産の安定的記事・発展に資するため、競馬入厩前の育成場への馬インフルエンザ、日本脳炎、ゲタウィルス感染症、破傷風及び繁殖牝馬への馬インフルエンザワクチンの予防接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金を交付しました。

ワクチン接種頭数：90頭

助成金交付額：222千円

#### **5 2 農場飼養衛生管理強化推進事業（自主事業：自己資金）**

家畜生産農場の衛生強化のため、国補助事業の家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場を対象に、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づき衛生管理指導を実施し、牛もしくは豚飼養者が実施する飼養衛生管理の向上のための取組を推進しました。

家畜生産農場衛生対策事業対象外の衛生管理指導：15農場 30回

獣医師が実施した農場指導内容の情報共有数：89農場 169回

#### **5 3 家畜衛生推進事業（自主事業：その他）**

農林水産省が実施する家畜生産農場衛生対策事業を、自衛防疫団体や公共牧場が円滑に事業を実施できるよう、自衛防団体等へ予防接種に要した費用の請求、ワクチン供給業者へのワクチン代の支払い、従事獣医師への技術料の支払い、公共牧場

での予防接種に係る支援を実施しました。

事業推進会議の開催：2回

対象自衛防疫団体等数：21団体及び公共牧場（浅間家畜育成牧場）

ワクチン接種実施頭数：9,372頭

ワクチン代金支払額：11,565千円

獣医師に対する技術料支払額：2,249千円

#### **54 農場 HACCP・畜産 GAP 推進事業（自主事業：自己資金）**

本県における農場 HACCP 及び畜産 GAP の普及と、認証を希望する畜産生産者等の認証構築支援を円滑に支援するため、農場 HACCP 及び畜産 GAP に係る情報提供を行うとともに、本会職員の農場 HACCP 及び畜産 GAP の指導員、審査員等の資格取得を推進し、資格保有者が適切に構築支援を行えるよう、力量向上、更新等による資格の維持等を実施しました。

##### **【農場 HACCP】**

農場指導員養成研修受講者数：5名

審査員養成研修受講者数：2名

農場 HACCP 農場審査：7回

##### **【JGAP（畜産）】**

指導員基礎研修受講者数：7名

審査員研修受講者数：1名

その他研修受講者数：4名

#### **55 地域養豚生産衛生向上対策支援事業（助成事業：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する地域養豚生産衛生向上対策支援事業において、国内での豚熱の発生、隣国地域のアフリカ豚熱などの悪性伝染病の流行を踏まえ、養豚農場における衛生管理を徹底し、生産性を著しく阻害する PRRS、豚サーコウイルス性感染症などの疾病の発生低減を図り生産性を向上させることが喫緊の課題となっていることから、国内豚主要生産地域の農場を含む自衛防疫組織が、これらの疾病の発生低減・清浄化のため、状況に適応した対策について取組を実施する際に要する経費の一部を助成しました。

地域養豚生産衛生向上対策事業

推進会議の開催：2回

地域生産衛生対策実施事業

ア 巡回指導：32農場 249回

イ 着地検査：34件

ウ モニタリング検査：827件

エ 強化モニタリング検査：194件

オ 清浄化推進検査：0回

農場全体モニタリング

拭き取り検査（PRRS・大腸菌群）

#### **56 野生獣衛生対策促進事業（助成事業：その他団体）**

家畜衛生対策協議会（事務局：中央畜産会）が実施する野生獣衛生対策促進事業において、家畜衛生関係者と連携して野生獣衛生対策を推進するため、衛生技術連

絡協議会を開催するとともに、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図る情報交換や講習会の開催、狩猟者、野生獣処理技術者との連携・協力を図りました。

地域衛生技術連絡協議会の開催：1回

野生獣講習会の開催：1回

野生獣実態調査：0頭

(獣医師の多くは CSF ワクチン接種業務に従事しており、交差感染が危惧されるため調査継続が困難となった。また、他に適当な獣医師が見つからなかった。)

#### **(4) 家畜の能力向上を促進する事業**

##### **57 中核的担い手育成増頭推進（肉用牛経営安定対策補完事業）（補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する肉用牛経営安定対策補完事業において、肉用牛を生産する地域の中核的担い手が計画的に優良な繁殖雌牛を増頭した場合に、その増頭実績に応じて育種価要件により増頭奨励金を交付する事業（中核的担い手育成増頭推進事業）において、事業説明会の開催や増頭奨励金の交付を実施しました。

事業説明会の開催：1回

対象戸数：11戸

対象頭数：24頭

##### **58 生産振興対策事業（家畜登録促進）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（家畜登録促進）において、効果的な家畜改良を進めるため、家畜の血統整理や登録・登記を推進するとともに、審査員等の有資格者の育成、また養成に係る研修会等への派遣研修を実施しました。

事業推進会議の開催：1回

生産振興委員会の開催：5回（書面開催含む）

技術向上講習会等への派遣等：6回9名

ブロック会議等への参加：1回2名

研修会の開催：4回延べ82名

##### **59 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「第27回群馬県畜産共進会（乳牛の部）」を開催しました。

第27回群馬県家畜共進会（乳牛の部）の開催（令和5年10月20日実施）

出品頭数：49頭

名誉賞

未經産 出品番号 206 ジャグロブリツラムダマンサラ ET

飼養者 高崎市吉井町 齋藤 将聡

経産 出品番号 608 KCF MS エクスサンデー ET

飼養者 吾妻郡長野原町（有）KC牧場

##### **60 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「第27回群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）」を開催しました。

第27回群馬県家畜共進会（繁殖和牛の部）の開催（令和5年10月16日実施）

出品頭数：52頭

名誉賞

出品番号 701（高等登録群2頭1組） 母）ももこ2の4 娘）ももこ2

飼養者 利根郡みなかみ町 片野 嘉平

**6 1 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「第27回群馬県畜産共進会（山羊の部）」を開催しました。

第27回群馬県家畜共進会（山羊の部）の開催 1回（令和5年8月25日実施）

出品頭数：40頭

群馬県知事賞

出品番号34 薫風23-1

飼養者 前橋市粕川町 望月 衛

公益社団法人畜産技術協会会長賞

出品番号13 たまな23-5

飼養者 吾妻郡嬭恋村 宮崎 太良

**6 2 生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）において、第13回全国和牛能力共進会（北海道大会）に係る研修会の開催、出品に対する指導等を行う出品対策を実施するとともに、出品対策協議会や出品対策運営委員会、出品対策部会及び部会構成班（種牛班・肉牛班）等の各種会議の開催支援等について包括的に実施しました。

研修会・講習会の開催：1回

出品対策協議会の開催：1回

出品対策部会の開催：1回

種牛班会議：1回

肉牛班会議：1回

**6 3 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（1）関東地区ホルスタイン共進会（補助事業：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、今年度、千葉県で開催される第20回関東地区ホルスタイン共進会の円滑な出品を図るため、出品委員会の開催や出品委員会議への出席、出品に係る各種出品対策支援を包括的に実施しました。

出品委員会の開催：1回

第20回関東地区ホルスタイン共進会への出品：1回

【主な出品対策】

- ・出品牛の輸送費補助
- ・出品牛へのワクチン接種
- ・繋留所資材等準備 等

**6 4 和牛全共出品対策事業（特別事業：その他）**

第13回全国和牛能力共進会の出品対策に係る巡回調査、巡回調査に伴う集計事

務、及び出品に係る調査指導を実施しました。  
全共出品対策に係る会議等を開催しました。

指導組合数：9 組合

種牛班会議の開催：1 回

運営委員会の開催：8 回

打合せ会議の開催：1 回

#### **6 5 育種価評価活用促進事業（特別事業：その他）**

県内で肥育された肉牛の産肉データ6形質を収集して育種価を解析し、広く公表することにより県内産肉牛の能力向上を図るとともに、その解析結果を解説する研修会を開催しました。

育種価データ数：123,783 件

評価頭数：5,891 頭（繁殖雌牛及び種雄牛）

肉用牛合同研修会の開催：1 回

#### **6 6 ゲノミック評価活用推進事業（特別事業：その他）**

ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の遺伝的能力を把握して農家の基礎雌牛の選抜や保留の判断材料を補完し、高能力が期待される雌牛の地域内保留や受精卵移植における活用を推進するため、遺伝子検査に要する費用の一部について補助金を交付しました。

助成頭数：799 頭

助成金交付金額：719 千円

#### **6 7 家畜共進会運営強化推進事業（特別事業：その他）**

家畜共進会の円滑な運営と家畜改良の推進を図るため、県内の各地域の家畜共進会・実行委員会等が行う家畜共進会関連事業に対して、実施に必要な費用の一部について助成金を交付しました。

対象共進会：5 件

出品頭数：165 頭（うち乳牛 71 頭、和牛 94 頭）

助成金交付額：315 千円

#### **6 8 肉用牛産肉能力平準化促進事業（受託事業：その他団体）**

家畜改良事業団が実施する肉用牛産肉能力平準化促進事業において、家畜改良事業団が所有する種雄牛と県内で飼養される雌牛から計画的に候補種雄牛を生産・取得する事業の一部を受託し、候補種雄牛と県内で飼養される雌牛とで行われる調整交配の手配、調整、及び検定用調査牛の取りまとめを実施しました。

事業推進会議の開催：2 回（8 月・2 月）

事業対象頭数 61 頭（63 頭中）

・前期調整交配実績 29 頭（31 頭中）

・後期調整交配実績 32 頭（32 頭中）

#### **6 9 肉豚生産活用支援事業（自主事業：自己資金）**

肉豚の生産振興及び活用を図るため、県内の畜産情勢について情報収集を行うとともに、県内養豚生産者を対象とした肉豚の生産活用に関する講習会を開催しまし

た。

地域養豚生産者部会等の研修会への参加：1回

養豚基礎セミナー開催：1回

#### **70 家畜共進会褒賞交付事業（自主事業：自己資金）**

畜産業の振興と家畜改良の促進を図るため、地区及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与するとともに、本会が実施する群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）として農林水産祭に参加しました。

地区等で開催する畜産共進会の上位出品畜に対する褒賞授与回数：8回

農林水産大臣賞：2点（乳牛1点 繁殖和牛1点）

#### **71 生産基盤拡大加速化事業（受託事業：その他団体）**

全国肉用牛振興基金協会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業）において、肉用牛の能力向上や増頭を図る事業の一部を受託し、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を増頭した取組主体の構成員に対し、適正な執行に係る取り纏め、確認事務、及び奨励金を交付するための事務を実施しました。

事業説明会の開催：1回

奨励金交付対象戸数：61戸

奨励金交付頭数：245頭

#### **72 乳用牛SNP検査推進事業（特別事業：その他）**

乳用牛の体型調査及び牛群審査において、高得点を得た初産牛産子の生産性向上を図ろうとする経営体に対し、SNP検査に必要な経費を補助し、SNP検査結果より算出したゲノミック評価値の活用を推進しました。

補助対象頭数 16頭（7農家）

補助金交付額：172千円

日本ホルスタイン登録協会のゲノミック評価情報をもとに情報提供を実施：1回

#### **73 優良繁殖雌牛地域内保留推進事業（特別事業：その他）**

事業に取り組む生産者集団等の構成員の所有する繁殖雌牛のうち、繁殖性および産肉性に富む基礎雌牛となる優良繁殖雌牛を供卵牛として選定し、得られた受精卵を地域内の和牛繁殖農家に対し販売した場合の経費を助成しました。

実施団体：3団体

採卵助成回数：18回

受精卵助成数：26卵

助成金交付額：採卵経費助成 180千円

受精卵購入助成 130千円

#### **74 強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業（肉用牛経営安定対策補完事業） （補助事業：農畜産業振興機構）**

農畜産業振興機構が実施する肉用牛経営安定対策補完事業（強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業）において、肉用子牛の発育の向上及び早期出荷を図るため、強化哺乳技術の活用等の取組を実施した肉用子牛生産者に対して、家畜市場へ

の子牛の出荷頭数に応じた奨励金を交付する事業を実施しました。

事業説明会の開催：1回

対象戸数：16戸

対象頭数：245頭

奨励金交付額：1,470千円

## 【収益事業1】畜産に関する収益事業

### (1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

#### **75 家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録等の申し込みのあった家畜（ホルスタイン種）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料採取、血統の確認、登録料の代行收受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施しました。

登録（個体）：ホルスタイン種 3353 頭

その他の証明等：ホルスタイン種 延べ 1,393 件

#### **76 家畜登録事業（乳牛・ジャージー）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録申込みのあった乳牛（ジャージー種）の個体の確認、体型・特徴の記録、遺伝子検査のための試料採取、血統の確認、登録手続き、登録料の代行收受、登録証の送付等の事務を実施しました。

登録（個体）：ジャージー種 51 頭

その他の証明等：ジャージー種 延べ 7 件

#### **77 家畜登録事業（和牛）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録申込みのあった家畜（黒毛和種）の個体の確認、体型・特徴の記録、検査のための試料採取、血統の確認、登録手続き、登録料の代行收受、登録証や各種証明書の発行、送付等の事務を実施しました。

登記・登録（個体）：和牛 8,170 頭(登記 7,295+登録 890-取消 15)

その他の証明等：和牛 延べ 2,754 件

#### **78 家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録等の申し込みのあった家畜（和牛及び交雑種）のDNA検査のための試料採取、血統の確認、検査料の代行收受、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施しました。

遺伝子型検査（事業団）：2,187 頭

【内訳】

ゲノミック(和牛)：1,902 頭

親子判定(和牛及び交雑種)：278 頭

再交付(和牛及び交雑種)：7 頭

#### **79 家畜登録事業（種豚）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録申込みのあった豚の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料採取、血統の確認、登録手続き、登録料の代行收受、登録証の送付等の事務を実施しました。

登記・登録（個体）：種豚 150 頭

その他の証明等：685 件

**80 家畜登録事業（山羊・綿羊）（家畜登録：畜産登録団体）**

登録等の申し込みのあった家畜（山羊（日本ザーネン種）の個体の確認、体型・特徴の記録、血統の確認、登録料の代行收受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施する

登録（個体）：日本ザーネン種 67 頭

その他の証明等：日本ザーネン種 延べ 21 件

**（2）畜産生産者からの事務受託に関する事業**

実施なし

## 【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

### (1) 畜産団体からの事務受託に関する事業

#### **8 1 群馬県乳牛改良協会事業（事務受託：事務委託先）**

乳牛生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等：一式

##### 【主な業務実施内容】

役員会：2回

総会：1回

群馬県ブラック&ホワイトショウへの出品に係る業務全般

全日本B&W並びにセントラルジャパンホルスタインショウの出品に係る業務全般

#### **8 2 群馬県和牛改良組合連絡協議会事業（事務受託：事務委託先）**

和牛生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等：一式

##### 【主な業務実施内容】

役員会：1回

総会：1回

研修会：1回

業務推進会議：1回

#### **8 3 群馬県養豚協会事業（事務受託：事務委託先）**

養豚生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等：一式

##### 【主な業務実施内容】

役員会及び事務局会議：3回

正副会長・部会正副部長等の会議：3回

養豚振興に関する畜政活動：4回

養豚基礎セミナー：3回

豚熱会議：5回

青年部活動

会議の開催：2回

#### **8 4 群馬県養鶏協会事業（事務受託：事務委託先）**

採卵鶏当生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約により会計事務及び団体の連絡調整業務：一式

##### 【主な業務実施内容】

役員会：1回  
監査会：2回  
通常総会：1回  
研修会：1回  
鶏供養祭：1回  
たまご部会  
会議：2回  
たまごフェスタ：1回  
日鶏協補助事業：3事業の実施  
鶏卵消費拡大推進事業  
情報提供体制強化事業  
情報提供体制強化事業・広域  
日本養鶏協会関東甲信越地域協議会 広域事業  
役員会：2回  
通常総会：1回  
鶏研究大会（茨城県水戸）開催

#### **85 群馬県種鶏ふ卵協会事業（事務受託：事務委託先）**

種鶏生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等：一式

##### **【主な業務実施内容】**

採卵鶏の種鶏別能力比較試験：1回  
会議：2回  
監査会：1回  
通常総会：1回  
養鶏技術研修会：1回  
鶏霊供養祭：1回

#### **86 群馬県養蜂協会事業（事務受託：事務委託先）**

養蜂生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務 一式

##### **【主な業務実施内容】**

役員会議及び監査会：7回  
通常総会：1回  
共励会表彰式：1回  
研修会：1回  
日蜂協会議及び研修会：3回  
はちみつ共励会：1回  
蜂蜜即売会：1回  
蜜蜂供養祭：1回  
日蜂協関東ブロック大会用務  
準備会議：2回

ブロック支部長会議等：1回  
日蜂協販売あっせん物資取次 等

**87 群馬県家畜人工授精師協会事業（事務受託：事務委託先）**

人工授精師等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施する

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等 一式

**【主な業務内容】**

監査会：1回

役員会：1回

通常総会：1回

人工授精師協会研修会：1回

交配調査：4回（四半期毎）

人工授精者動静調査：1回

受胎率調査：3支部4人

**88 群馬県畜産技術連盟事業（事務受託：事務委託先）**

畜産技術者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務及び調査等 一式

**【主な業務内容】**

「畜産技術」月刊誌の情報提供（年12回 会員58先 計696部）

会計監査会：2回

役員会：1回

通常総会：1回

情報提供研修会：1回

## 【事業外】

### (1) 馬事畜産振興推進事業（受託：馬事畜産振興協議会）

馬事畜産振興協議会が実施する馬事畜産振興事業において、その一部を受託し、地方競馬の振興を図るためのキャンペーンの実施に係るパンフレットの配布や畜産フェアや冠レースの開催、地方競馬ミルクウィークへの協賛を行いました。

- ・パンフレットの配布

「KEIBA CHIKUSAN ダービーシリーズ 2023 キャンペーン」

「KEIBA CHIKUSAN JBC2023 WEB 限定畜産フェア」

「KEIBA CHIKUSAN ばんえい十勝キャンペーン」

- ・畜産フェアの開催

「浦和競馬 2023 年度浦和ランチタイムチャレンジキャンペーン第 9 弾」キャンペーン賞品授与

当選者：80 名

- ・冠レースの開催

令和 5 年 11 月 22 日（水）浦和競馬場第 10 レース 群馬県畜産協会会長賞特別 副賞計 4 点：優勝馬の騎手・馬主・調教師・厩務員へ授与

- ・地方競馬ミルクウィークの協賛

令和 6 年 3 月 20 日（祝水）大井競馬場

本県畜産物：300 個配布

## 4 事業報告書の附属明細書について

令和 5 年度事業報告においては、一般社団法人、及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないため事業報告の附属明細書はありません。